

天然染料による黒色の表現

解野研究室 A20AB086 徳山日菜多

01.はじめに

本研究は、天然染料による黒色の染色についての知見を得ることを目的とした。

黒色を得られる天然染料染色として、ログウッドの鉄媒染染色および藍とヤマモモの重ね染めである憲法黒染について検討した。

02.実験方法

布試料には、多織交織布を使用した。

2-1 ログウッドによる染色

- ・鉄媒染の未媒染、先媒染、後媒染による比較
- ・鉄媒染の先媒染による染色回数変化の比較

2-2 憲法黒による重ね染め染色

- ・インジゴ染色とヤマモモ染色の重ね染め
- ・アルミニウム中媒染

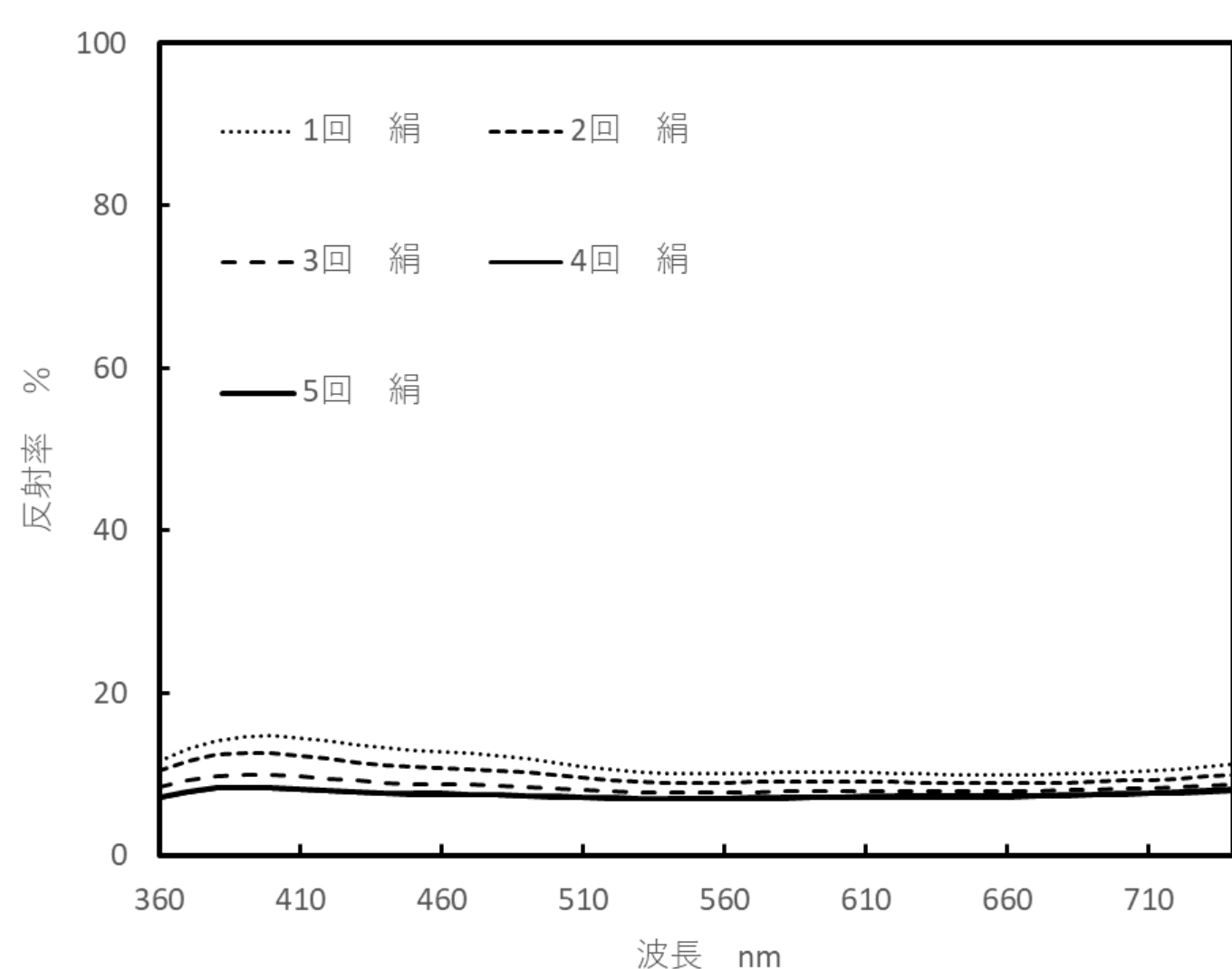
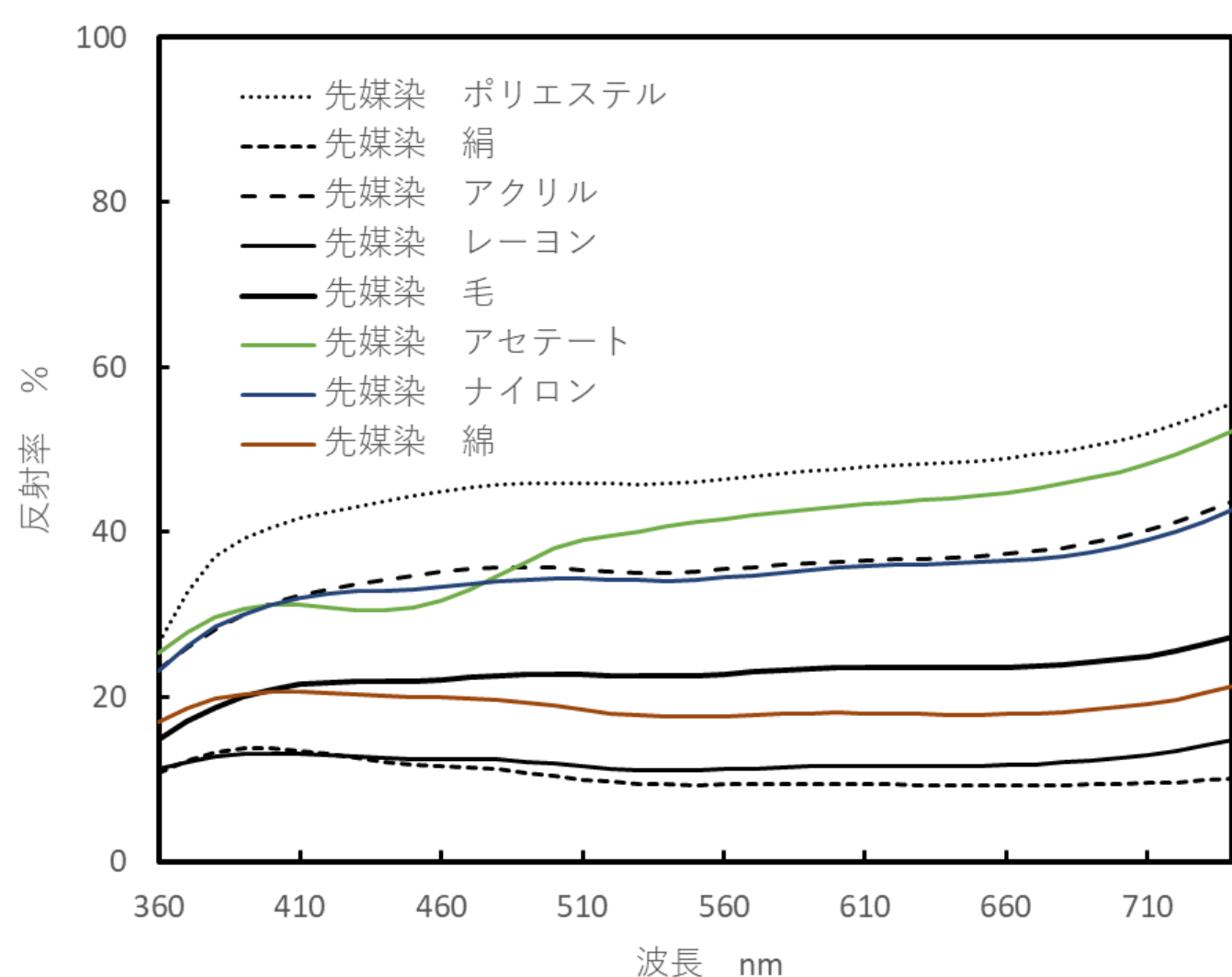


3 絹布へのログウッド染色

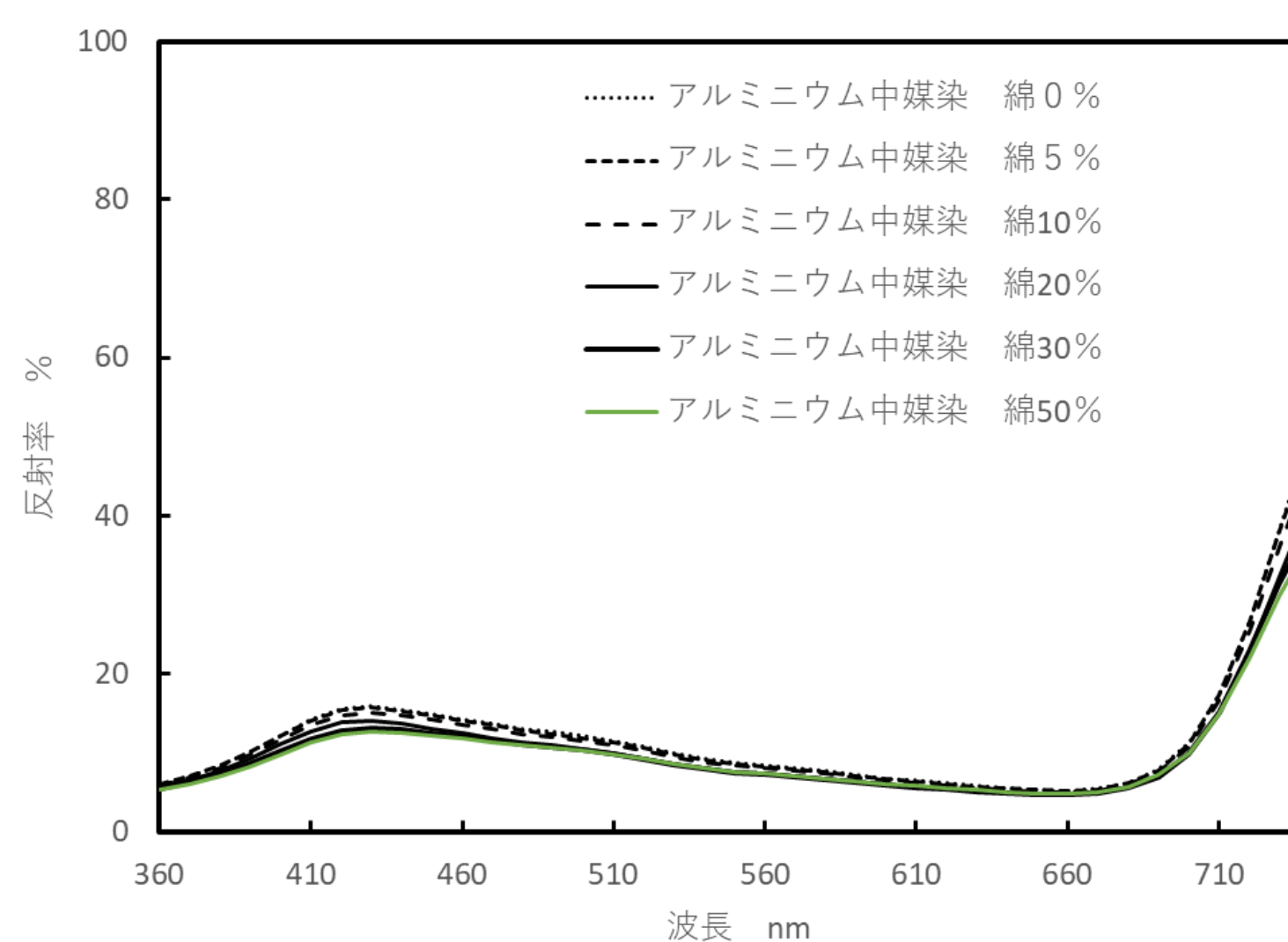
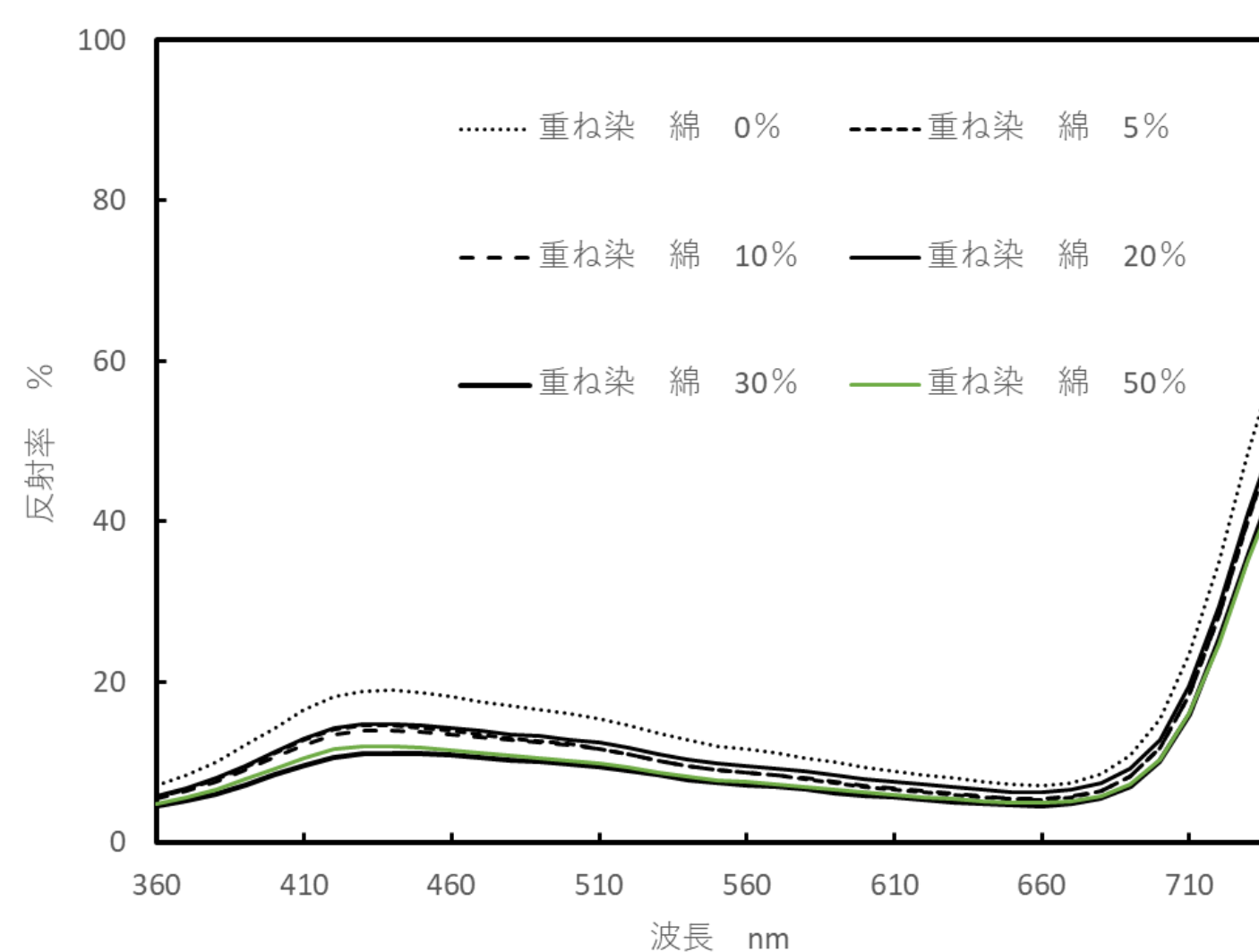
2-1および2-2の実験を踏まえて、絹精華パレスへの染色



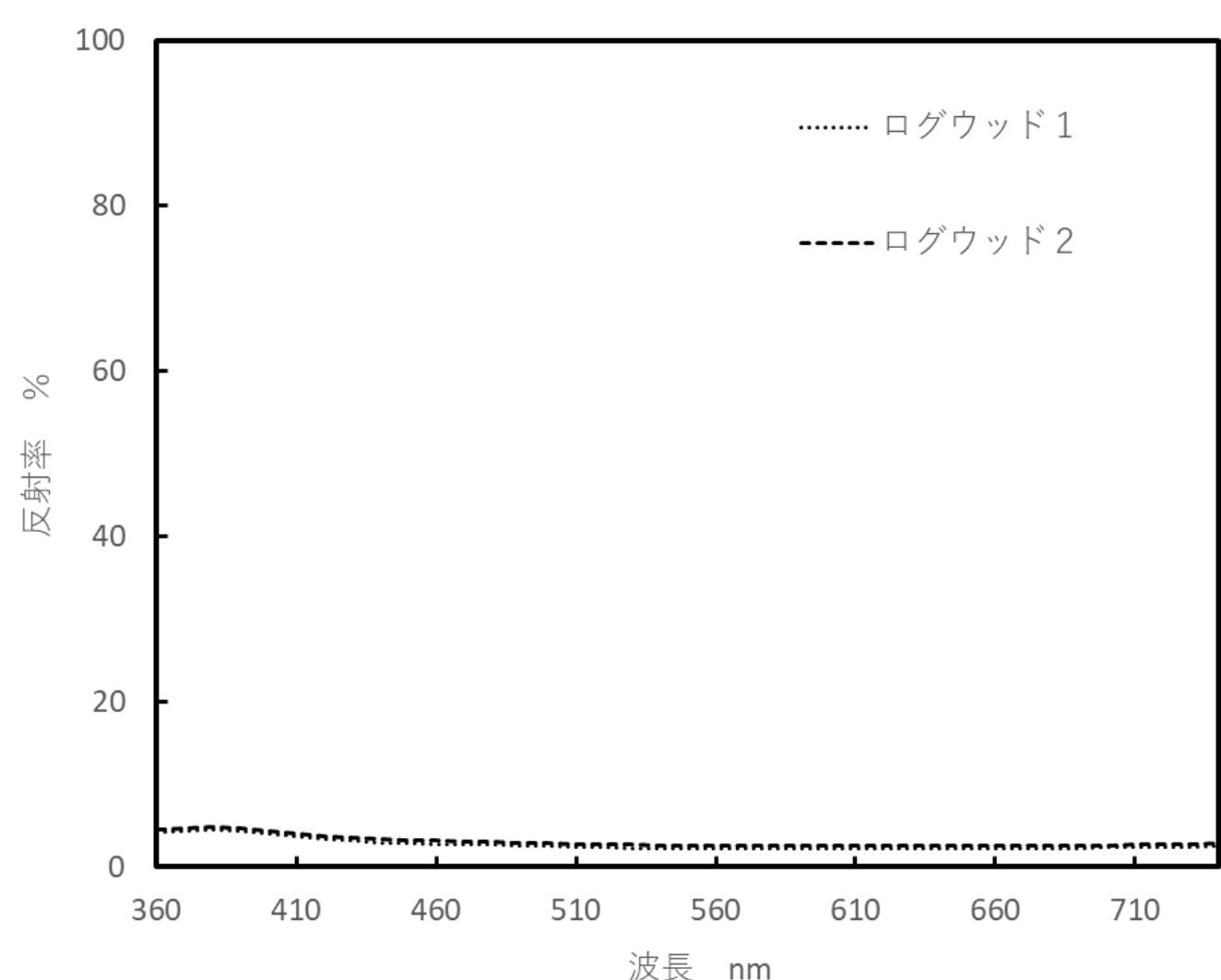
03.結果



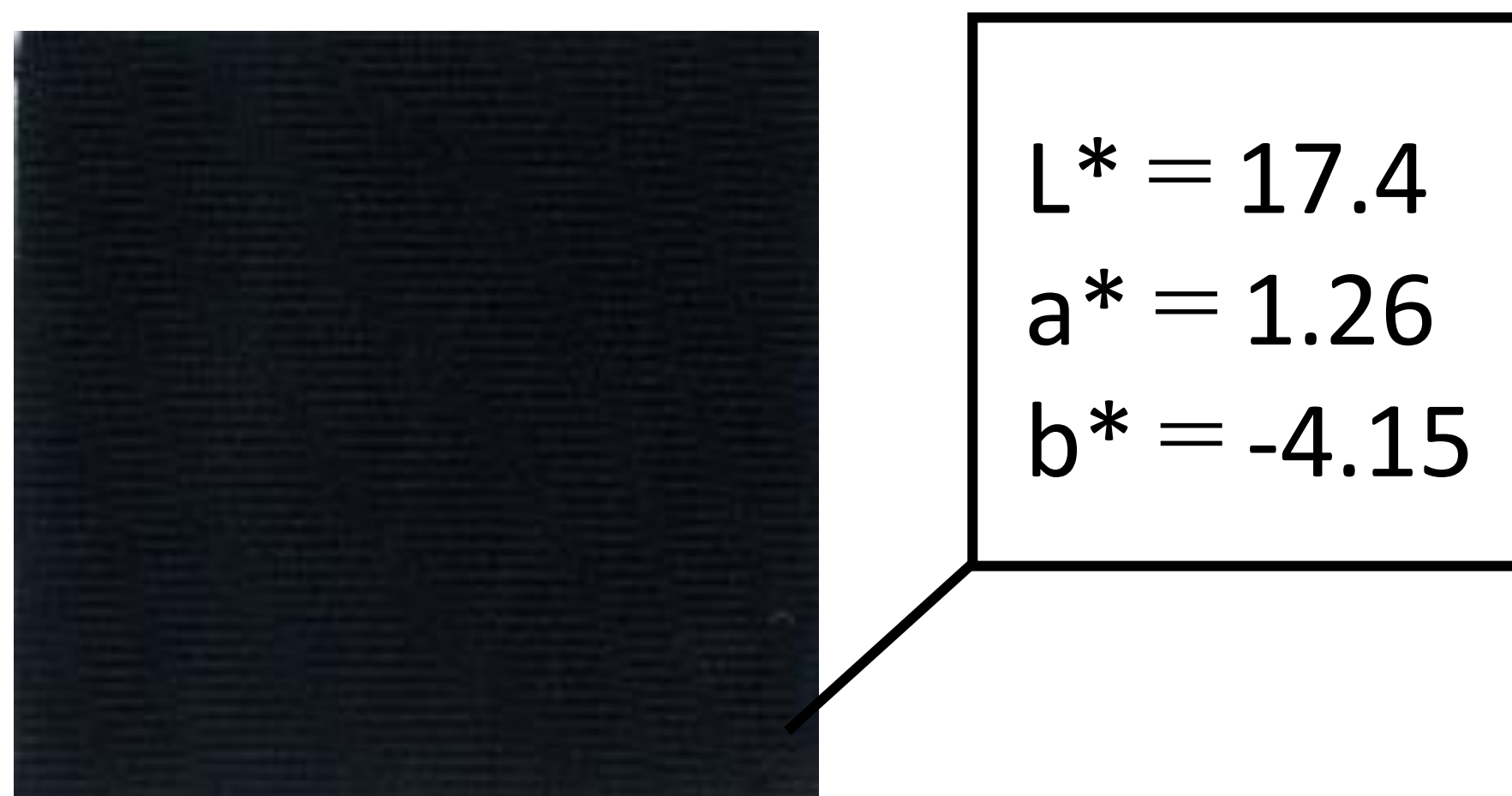
2-1の結果
ログウッド染色の反射率グラフ



2-2の結果
憲法黒染色の反射率グラフ



3の結果
ログウッドの反射率グラフ



3の結果
実験後の試料布、計測値

04. まとめ

憲法黒の再現では、インジゴ染色の藍色が強くなってしまった結果となった。またアルミニウム中媒染の顕著な効果はえられなかった。

絹精華パレスへのログウッド染色が最も有効な黒色の染色方法であった。